

開講科目名	サーベイリサーチ法特殊研究		
担当教員	平野 光俊、鈴木 竜太、三古 展弘	開講区分	単位数
		後期	2単位

授業のテーマと到達目標

この授業では、社会調査（主としてサーベイリサーチ）において、計画からデータの収集、分析、論文・発表としてのアウトプットまでに関わるスキルと統計的知識の習得を目指します。授業では、社会調査の実施計画・デザイン、定量的調査票（アンケート、質問紙）の設計、単純集計・クロス集計・代表値・平均・標準偏差・分布・相関係数・回帰分析・因子分析などの各種統計量と統計技法、定性調査（聞き取り調査）に関して講義・演習・ディスカッション・レポート作成を通して学習します。

授業の概要と計画

授業はおおむね下記の内容で行います。1 インTRODククション 2 社会調査の実施計画 3 調査票の作成1: 尺度 4 調査票の作成2: ワーディング 5 測定尺度の信頼性・妥当性 6 サンプルの代表性・母集団との関係 7 単純集計・クロス集計 8 平均値・分散 9 平均値の差の検定 10 相関係数・単回帰分析 11 回帰分析 12 重回帰分析 13 因子分析 14 定性的調査・聞き取り調査 15 まとめ

成績評価と基準

宿題と持ち帰り試験によって評価します

履修上の注意（関連科目情報等を含む）

「サーベイリサーチ法応用研究」（MBA対象）を履修する人は重複履修できません

オフィスアワー・連絡先

各教員にアポイントをとってください

学生へのメッセージ

調査法は知識だけでなく実際の経験が重要になります。授業では講義、実習、議論を通じて社会調査の全体を理解していきます。特に、模擬調査実習とレポート・論文作成実習を通じて、経験から学んでいくことをイメージしています。

今年度の工夫

今年度は平野（光）、鈴木（竜）、三古が担当します。各教員の分野における特徴的な方法についても紹介していきます。

教科書

盛山和夫「社会調査法入門」有斐閣ブックス
社会調査法入門 / 盛山和夫 : 有斐閣ブックス, ISBN:

参考書・参考資料等

統計的方法を実践的に理解するために、公刊された研究論文を適宜配布します。

授業における使用言語

キーワード